

三題講演
学校の運営と事務職員の役割を
聖書に学ぶ

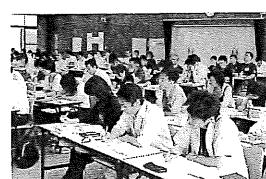
學校の運営と聖職員の役割 聖書に学ぶ

私立学校の運営が厳しく、環境のなかで、事務職員の役割が極めて重要な立場を担っている。それだけを管理、運営の面では当然のことであり、学校の政策決定においても、教育の充実の面においても然りである。事務職員の働きの充実如何が学校の将来の一部を決定すると言つても過言ではない。キリスト教学校においても、それは同様であり、クリスチヤン精神の意識と全くの面における能力の全ての向上が現れるにちる。

2 「我が国の教育現場の現状」：「複雑な教育環境の中で、事務職員の役割が極めて重要な立場を担っている。それだけを管理、運営の面では当然のことであり、学校の政策決定においても、教育の充実の面においても然りである。事務職員の働きの充実如何が学校の将来の一部を決定すると言つても過言ではない。キリスト教学校においても、それは同様であり、クリスチヤン精神の意識と全くの面における能力の全ての向上が現れるにちる。

3 「教育の現場で事務職員に現在求められてゐる」として、学校に於ける事務職員の役割は、教育、研究、生活が学生、生徒、教員との共同作業が可能に、個の働き方、及について理屈的な環境を整へ、行わねばならない。そこで、現場の対応の困難が生じる。しかし、一つは、当然のことである。

はあるが、日本国憲法十七条に定める「基本的人権」の遵守がある。生徒に対しては生徒のいじめながら教職員としても同様である。パーラスマント、アカニック、ミック、ハラスメント、クンチャル、ハラスメント等、教育現場として相手ない問題が散見される。くわえて、最近の新聞等で報道されている、様々な不祥事が、併せて法律違反、法行為等によるコンプライアンスの問題が生じる。



(2) 私はこの例にならって、いま絵画で、一般に話題となつてゐる「リーダーシップ」、「ガバナンス」「アカウンタビリティ」「自己責任」「社会貢献」「状況判断」「リスク管理」等を書き出します。書の出エジプト記、マタイによる福音書のタラントの例えから学ぶこと、が出来ると言える。かように、学校の運営管理、教育支援に関する、日常の常識がいかに聖書と関係が深いかを示し、特に事務職員のみなさん、が聖書に常に親むこと、になり、多くの人々の共同作業が可能になった。ここで、我々が求められている事の中に、「コンテンツの情報内容が正しいものであるかを判別する能力」、「情報の点と虚偽をリンクさせること」によって、「新しい事柄を造る創造力」、「情報の荒れ狂う海を目指に向かって航海するナビゲーション能力」、「新モデルとして、併せもつて能力」、「アレンジメントをもつ」と、「聖書を基盤とした常識に基

日本實話學校および
聖坂學院への獻金

五
王一六年に理想国家を作りた
いた「コープニア」(ギリ
シャ語の *utopia* = on the
ないところの假定詞と
いふ場所 = *utopia*)にもない
といふ) *out-of-post-war*
here」と莊子の何の作為も
もない自然のままの世界を
理想とした)と表現し
ています。何の役にも立
たない木があるだけ
その無用を悪うるのでなく、
その大樹をなまに
ない広々とした原野に植
えて、そのかたわらで何
もしないのでのびのびと遊
そべつていたがどうですか
か、どういふのよ

久な闇わりを持つひらめきが利用されています。たゞ、政府財政改革のばあで、国庫支出を統一化し、税源を地方に移す、地方交付金を増やすのです。また、全く新しい形でわれている、「時系列」研究で、研究所外來講義委員会が立案した「ヨーロッパクエリティズム」の翻訳だのです。因みにパソコンは电脑、モバイルは携帯電話、ペースメーカー

的意味で「レジタス時
間に突入したわれじこほん
としています。今までの
聖書を読む夫が様々だ
なされでました。修業
余地が無理で、力
でとにかく読み通す。
書日課でしたがって、
二年かけて読み
空語。レジットを取出
して理解する。あと、と
か。あつにしたたし良いく読
み方。これが私のじこほん
か。つまり、四字熟
語が私たちの言語世界を
きいてあげるやうに、聖
もまた私たちの人生の

書名、章、節で指示され、考
る一般的な書物がある
でしよう。テキストの
章節区分は今日の世界に
置き換えるべく「パート」
一つのトピックを構成する
ことになるのではなくて、こ
んなふ。
また、「アル語訳書」は
そのテキストそのものか
い、新約聖書は新約その
ものとアル語訳書から
異に多様な引用をして
いました。一度、図書館に足
を運ばれて、司照行が聖
(3) 面中段(へいじゆうじゆ)

が務めた。(詳細は10月号に掲載します)

に
欣賞雀躍 = (驚く)の
あまり踊りあがめる
こと。非常に喜び狂うで
す。四字熟語の画面躍如
といつたとて必ずしもう
か。ひとごとの世界が広が
ついて、その背景がある
文化や歴史に想いが
飛んでいくものではない
でしょつか。
といひやう 四字熟語と言
つたとて、中国古典に限
らぬ。洋の東西を結ぶ言い
方を探しまよと、「無何
有郷(むからうのゆゑ)む
かねきより)」がこの
慣用句がありました。この
は、十六世紀のイギリ
スの政治家・思想家のサ
ー・トマス・モアが

三位一体は報道なり
曲解して使われることが多い表現ですが、本
は、聖靈は本質として
じとこうしたところ
も欠けてはならない
を意味しています。
用語としては、一見
なる要素が実は重要

が元の意味ですか、速
くもが急いでという意味
になります。現代の
テキストに相応しい読み方
かも知ません。最初か
ら順番に読むことが相当
な決断と勇気と忍耐が必
要だと言つてのさわり
を説いてしました。聖
書はそこから読んでも差
しつかえないのです。な
ぜなら、聖書の構造その
ものが美はランダムだか
らなのです。これから語
られることは神の愛に満
たされた世界の出来事だ
といふことを押さえ
おかざるのです。
最も考えてみたい、聖
書のまことに世界共通で

A black and white group photograph of a large outdoor gathering, likely a church congregation, sitting on the grass in front of a building. The group is arranged in several rows, with some people standing in the back and others sitting or kneeling in the front. The setting appears to be a park or a similar outdoor area.

四字熟語には、てんてこ舞いなどがあります。四字熟語といふと、大抵は中国の古典に由来していることは明らかですが、会話や文章に上手くはまつた時などは伝えたい事柄がスムーズに流れようとしていることがあります。

まるに理想郷ではある
せんか。それでば、私たちの
書の世界はいかがとう
ますと、古いは「三才
体」があります。現
じや、「寺望自注」が

ついでに、チップは集積回路chipといふ。聖代のユーティタスは本來、キリスト教用語などですが、ご存知ですか。[Utility chip]

ると考へるからです。聖書を読む方法のひと
つか、ランタム・アクセスといいます。ラン
タムは出鱈目ではありません。せん。ギャロップ、馬術
で馬が一歩一歩に地上か

